

城西病院見学会を開催

看護師志望の学生対象に実施

看護学校や准看護学校の学生さんたちを対象にした病院見学会が、25日に開かれました。近隣の学校から8人の看護師の卵たちが参加。病院の隅々まで、熱心に見学し、盛んに質問していました。

看護学生を対象にした病院見学会は、今回が初めての試み。学生の中には、城西病院で実習を受けた生徒も多く、実習では見ることのできなかつた部署なども熱心に見学していました。

午前10時に城西病院に集まった生徒たちは、会議室でオリエンテーリングに出席。城西病院が達生堂グループの中核となって、医療、福祉、国際医療支援活動に従事してきた軌跡を学んだあと、職員や一般の人も利用するニコキッチンで昼食。引き続き、院内見学をしました。

院内は、救急車を受け入れる応急処置室、外来、内科病棟、外科病棟、リハビリ病棟、療養病棟、手術室、透析センターを回りました。城西病院で実習をした生徒たちも「実習では見ることのできない部署を見ることができてよかった」「看護師さん以外のお医者さんやほかの部署の人の話も聞けて良かった」などの感想が聞かれました。また「病院のみんなが明るく、楽しく働く姿を見ることができた」「環境整備が整っていた」「みんなの笑顔が印象的だった」と好意的な感想を聞かせていただきました。

引き続き、麻薬撲滅運動としてタイで生産しているドイトンコーヒーを飲みながら、看護師の先輩たちと意見交換をしました。城西病院から1年生看護

師や主任、若手の男女看護師、看護部長が出席。学生から「なぜ城西病院に就職したのですか？」といった質問から、休みや賞与のこと、仕事の具体的な進め方など、さまざまな質問が相次ぎ、病院側はその一つ一つに丁寧に答え、和気あいあいの雰囲気で見学を進めていました。

平成29年3月29日

